

○教育環境は、先生方はじめ IT 導入など整っているようですが、美化環境でトイレが綺麗でないことに辛さがあるようです。掃除の仕方なのか、使用者の心がけなのか原因や対策がとれないようで時折辛そうです。

→トイレの利用や清掃について、職員と児童に清掃や使い方・スリッパ指導について等、共通確認を行い、気持ちよくトイレが利用できるように改善して参ります。

○冷水機が足りていないという話を子どもから聞きました。熱中症対策として、体育館以外にも設置できないでしょうか。教室の各フロア（1階・2階・3階）にあるのが望ましいと考えます。学校とPTAの連携は取れていると感じているが、地域との連携が課題であると考えています。子供達を地域で育てるために、保護者以外の地域住民は何ができるのか、どのような形で学校と関わるができるのかということを検討したい。

→現在、冷水機は3台設置されていますが、運動場でもこまめに水分補給をするため、水筒持参を推進しています。今後、冷水機が設置できるか教育委員会に相談し、対応して参ります。ご協力よろしく申し上げます。また、地域との連携については今後もより地域に根ざした学校運営を目指し、改善・工夫をして参ります。

○今後、小中一貫校へと向かっているが、三者面談や授業参観など、学校行事の日程などバラバラの日程であったりしている。また、平日の日中に行事などを組み込むのであれば、もっと早めに情報がないと、仕事の調整が難しいと感じることがある。

→個人面談や授業参観などは、中学校とも連携しながら可能な所は日程を調整していきたいと思います。また、行事等の連絡も、南城市公式LINEを活用しながら早めの連絡に努めて参ります。

○小学生のうちは家庭でも学習する事、机に向かうこと（読書やお絵かき等でも）を定着させるためにも、家庭学習は取り入れて欲しい

○まず家庭学習についてですが、四年生になって具体的な取組みが周知されておらず本読みやがんばりノートは毎日取組むべきものなのかはつきり分からないため子どもへの声掛けができていないです。こちらで判断して家庭で必要と思う分はさせていますが。また学校へ行っても学校長はじめあいさつが全く元気がなく活気がないように感じます。児童に対する愛情や情熱が全く感じられないです。働き方改革への取組みはある程度理解していますが、それにしても職員本位な業務に思える部分もあり非常に残念です。また不審者情報など市内で共有されていると思いますが、その情報提供が一切ないことにも不信感があります。

→本校では、「自学自習」の取り組みを進めております。各学年に応じた取り組みを進めており、学級担任と相談し、自立した学習者を育成するためご協力をよろしくお願いいたします。家庭学習に関しては、「基本は毎日やる」「内容は自分で計画を立ててやる（自学）」という意識をもたせ、毎日提出できるように指導していきます。

働き方改革については業務の負担軽減を行った分、児童としっかり向き合える時間を確保していきたいと思います。

不審者情報に関しては、南城市公式LINEを使って保護者へも情報提供していきたいと思います。

○宿題の最中によく「意味がわからん」ということが最近多いため、本人達も手を挙げて先生に聞いていないのかもしれないが理解できていない様子。

○宿題時にわからんー！とよく言っているため

→朝のドリル学習の時間や ICT を活用した学習などを工夫し、学習の理解が深まるようこれからも工夫して参ります。

○とにかく返事がないことが目につくため、学校で先生方の意欲をそぐことになっていないかと危惧しております。あいさつ、返事を家庭でもっと厳密に指導したいと思っております。

→「目を見て、声出し、おじぎして」の3つを意識したあいさつができるように全校で取り組んでいます。ご家庭でも取り組んでみてください。

○校区外に住んでいるため、バスや徒歩は現実厳しい。

○バスに乗る手順やバス停の乗り降り等を一緒に乗って教えていないので、慣れて来たらバス通学に切り替える予定でいる

→本校はモーニングウォーキングを推奨しています。安全面が確保できる限り、お子さんが少しでも歩くことのできる場所で降車させてください。(JA の駐車場に降車場所としてのご協力をいただいております。)

○授業参観の際に児童への担任の言葉掛けがとても気になりました。あなたは目立ちたがり屋だから、など児童が萎縮してしまうような言葉掛けは良くないと思います。また色々な法令等の改正があると思いますが、全くアップデートできていない気がします。コンプライアンス等厳しい時代になっており、いじめ問題や教職員の服務規律など積極的に研修に取り組むべきだと思います。

→児童への言葉掛けをはじめ、人権に関しての研修を充実させていきたいと思います。また、コンプライアンスに関してもコンプライアンスリーダーを中心に、全職員で共通理解を図っていききたいと思います。

○立てた目標を忘れているのかなかなか達成出来ていないことも多い様子。自分から言ったことに対し面倒くさくなったら辞めるといい出すので。

→各学習に取り組む意識や目標をより明確にし、目的意識や有用感を得られる取り組みを全校で工夫して参ります。

○本はあるがなかなか読んでおらず電子機器に夢中。

→主体的に読書する習慣を身につけるためにも、是非土日などにファミリー読書の時間を設けてみてはいかがでしょうか。

○なかなか話す機会がなく目標は聞くものの将来の夢は聞いておらずという状況です。

→キャリア教育等を通して、将来の夢を持ち、そのためにどのように成長していきたいかを学校でも児童に考えさせていきます。ご家庭におかれましても話し合いの機会をもたれて欲しいと思います。